

開催日	イベント名 (先着順の場合の受付開始日)	お問い合わせ
1/7(土)~31(火)	ナチュ・フォト写真展	222・2324(野草園)
1/14(土)	森の学習室「簡単な風を作って揚げよう」(1/6(金))	090・8257・9245(NPO法人 みどり十字軍)
1/14(土)・2/11(土・祝)	冬季特別開園	222・2324(野草園)
1/14(土)・2/11(土・祝)	冬の野草園自然観察会(それぞれ1/6(金)・2/6(月))	222・2324(野草園)
1/15(日)	森の案内人公開講座(枝打ち作業)(12/20(火))	080・1832・0956(緑を守り育てる宮城県連絡会議)
1/21(土)	つるクラブ教室(1/6(金))	222・2324(野草園)
1/21(土)	野鳥発見(冬編)(1/6(金))	375・9911(七北田公園都市緑化ホール)★
1/22(日)	バラの冬季剪定と植え替え(1/6(金))	375・9911(七北田公園都市緑化ホール)★
1/27(金)	プリザーブドフラワーでバレンタイン(1/6(金))	375・9911(七北田公園都市緑化ホール)★
1/28(土)	薪ストーブ体験会へあったかライフをほめるための基礎知識から実体験まで〜子どもと楽しむ薪ストーブライフin向山こども園(1/20(金))	276・5118((公財)みやぎ・環境と暮らし・ネットワーク(MELON))
1/28(土)	冬の森の観察会(1/6(金))	244・6115(太白山自然観察の森)★
1/29(日)	森の学習室「木工教室Ⅰ 小鳥の巣箱作り」(1/6(金))	090・8257・9245(NPO法人 みどり十字軍)
2/4(土)~28(火)	草木染め資料展	222・2324(野草園)
2/5(日)	森の案内人公開講座(アニマルラッキング&冬芽観察)(1/26(木))	080・1832・0956(緑を守り育てる宮城県連絡会議)
2/18(土)	動物のフィールドサインを探そう(2/7(火))	244・6115(太白山自然観察の森)★
2/18(土)・19(日)	草木染め体験会「どんぐり山の染め工房」(2/6(月))	222・2324(野草園)
2/25(土)	森の学習室「樹木の冬芽観察会」(2/6(月))	090・8257・9245(NPO法人 みどり十字軍)
2/28(火)	森の学習室「水の森やブコギアップダウンコースを歩こう」(2/6(金))	090・8257・9245(NPO法人 みどり十字軍)
3/5(日)	大人の森あるき(2/8(水))	263・2101(青葉の森緑地)★
3/11(土)	おはよう野鳥かんさつ	244・6115(太白山自然観察の森)★
3/12(日)	講習会「雪割草の育て方」(3/6(月))	222・2324(野草園)
3/19(日)	冬の山を見る会(山元町・深山)(3/2(木))	080・1832・0956(緑を守り育てる宮城県連絡会議)
3/20(月・祝)	開園観察会「早春の野草園を歩こう」	222・2324(野草園)
3/25(土)	森の学習室「早春の森を歩こう」(3/6(月))	090・8257・9245(NPO法人 みどり十字軍)
3/26(日)	森の学習室「木工教室Ⅱ 本立づくり」(3/6(月))	090・8257・9245(NPO法人 みどり十字軍)
毎週日曜日 (元旦除く)	ガイドウォーク	244・6115(太白山自然観察の森)★

※イベントによっては、費用の掛かるものもあります。詳しくはお問い合わせください。  
 ※★印の施設は、12/28(水)~1/4(水)まで休館です。  
 ※野草園は3/19(日)まで冬季休園中ですが、園の入口にある野草館は12/28(水)~1/4(水)を除いて通年開館しています。

発行日：平成29年1月  
 発行：仙台市建設局百年の杜推進課 〒980-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1  
 TEL：022・214・8389 FAX：022・216・0637 Eメール：ken010240@city.sendai.jp

掲載されているイラストは「いらすとや」からのご提供です。

# せんだい百杜通信

百年の杜づくりフォーラムを開催しました

／ふるさとの杜再生プロジェクト／結婚や子どもの

誕生などの記念に木を育ててみませんか？

／花っていいよね。フラワーウォークを開催しました／

西公園 C60 広場が完成しました／西公園まつりを開催しました／

緑の活動団体を募集します／

緑のボランティア

体験会に参加してみませんか？／

緑のボランティア体験会を

開催しました

No.47

2017年 冬号

せんだい百杜通信とは

仙台市が推進する「百年の杜づくり」を多くの方に知っていただくための広報紙です。NPOや仙台市などが行う緑づくりの情報や活動を市民のみならずにお伝えします。



「せんだい百杜通信」  
<http://www.city.sendai.jp/ryokukastuis/hin/kurashi/shizen/midori/shinse/joho/tsushin.html>



## 百年の杜づくりとは

仙台市は「杜の都」と言われていますが、この緑豊かなまちの姿の原点は、今から約400年前までさかのぼります。仙台藩祖伊達政宗公が屋敷内に果樹や建築用材となる木を植えるように勧めてできた屋敷林、お寺や神社の林、広瀬川や青葉山の緑が一体となって、まち全体が緑に包まれていたと言われます。第二次世界大戦時の仙台空襲で、まちの緑は焼けてなくなってしまうのですが、その後の復興により「杜の都」を代表する緑は、青葉通や定禅寺通などの街路樹、青葉山公園や西公園などに代わってきました。「百年の杜づくり」とは、伝統ある「杜の都」の風土を生かし、市民・市民活動団体・事業者・行政が協働して、百年という時を味方に、地球環境時代にふさわしい「みどりと共生する都市」を創造し、未来へ継承していく取り組みです。

仙台市は、東部地域の緑の再生と緑豊かでより質の高い「杜の都」を目指し、百年の杜づくり推進事業を展開しています。



「百年の杜づくり」

<http://www.city.sendai.jp/kurashi/shizen/midori/hyakunen/index.html>



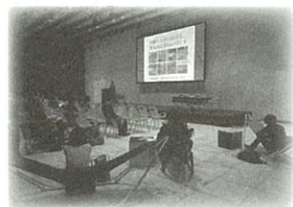
## 百年の杜づくりフォーラムを開催しました 10/25(火)

今年度は「公園と人がつながる、まちのにぎわいづくり」をテーマにせんだいメディアテークで開催し、当日は100名を超える幅広い年代の方々にご来場いただきました！

基調講演では宮城大学事業構想学部の舟引敏明教授より杜の都・仙台のみどりを資産として活用していく視点や「パークマネジメント(公園を運営する)」という考え方について解説いただきました。パネルディスカッションではNPO法人NPO birthの佐藤留美氏より東京都立野川公園でのパークレンジャーとしての活動や都立武蔵国分寺公園でのぶんぶんウォーク(まちの魅力を再発見するためのイベント)などについて、(一社)リパブルシティイニシアティブの村上豪英氏より兵庫県神戸市の東遊園地でのアーバンピクニックについて、NPO法人都市デザインワークスの神原進氏より広瀬川沿いで行っているせんだいセントラルパークピクニックパレードについての話提供をいただき、今後の取り組みに向けた意見交換を行いました。



▲県外から来ていただいたパネリストも！



▲今回はハンモック席も設けてみました！

ご来場の皆さまに記入していただいたアンケートは大変気付きの多いもので、「公園でどんなことがしたいですか？」との問いに、天体観測、ツリーハウス、映画鑑賞会、バーベキュー、キャンプ…と、わくわくしてくる答えがたくさんありました。皆さまからいただいたご意見をしっかりと受け止め、これからの公園づくりに活かしていきます。

問 建設局百年の杜推進課 ☎ 214・8389

## ふるさとの杜 再生プロジェクト

仙台市は、市民・NPO・企業などの皆さまの力を結集し、東日本大震災により甚大な被害を受けた東部地域のみどりの再生を目指しています。

<http://www.city.sendai.jp/ryokukasuishin/kurashi/shizen/midori/project/index.html>



## 第4回どんぐりの森づくりプロジェクトを行いました

このプロジェクトは東部地域のみどりの再生を図るため、野草園(太白区・茂ヶ崎)と向山小学校が平成24年より行っているもので、子どもたちがどんぐりの実から苗木を育て、この苗木を海岸公園などへ植栽し、みどりの復興について考えるものです。

10月19日(水)に向山中央公園で行われた活動では、向山小学校の1・2年生88名が野草園のスタッフと一緒にどんぐりの実を集めてポットに蒔く作業をしました。子どもたちは様々な形のどんぐりを集めて観察したり、虫の穴がないきれいなどんぐりを選んで蒔いたりしていました。



▲スタッフの説明を聞きながら作業をする子どもたち

## 平成28年度 第3回 連絡会議を開催しました

10月20日(木)に開催した連絡会議では、失われた海岸林の再生を目指す“みんなの森林づくり活動”への参加に向けた宮城県との協定締結や下記育樹会、また、来年度の市民植樹に向けた意見交換を行いました。さらに、連絡会議のメンバーであるNPO法人都市デザインワークスと仙台市が兵庫県尼崎21世紀の森を視察した際の報告も行い、仙台市でも活かせるものがないかなどの検討を行いました。

## 市民植樹後の育樹会を行いました

平成28年の3月に市民植樹を行った海岸公園蒲生地区(宮城野区)において、11月20日(日)に育樹会を開催し、市民植樹に参加してくださった方や地元の町内会の方々など41名が参加しました。冬に向けた防風柵の設置やマルチング作業を行ったあと、避難の丘に上り、公園の整備状況や来年度の植樹予定地を見学しました。



▲山からの風に備えて西側にネットを張ります

参加者の方からは、「自分たちが植えた苗木が元気に育っていて嬉しく思った」、「公園が徐々に復旧してきているのが実感できた」といった声をいただきました。

今後も苗木が成長するよう市民の皆さまと「育てる」活動を行っていきます。

問 建設局百年の杜推進課 ☎ 214・8389





## 結婚や子どもの誕生などの記念に木を育ててみませんか？

仙台市では、年に一度、人生の節目となる結婚、新築、子どもの誕生などを記念して、「記念樹」をプレゼントしています！人生の記念となる日を祝い、記念樹を育てることを通して、緑に対する愛着や理解を深めるとともに、杜の都づくりにご協力いただくことを目的としています。この機会に木を育ててみませんか？

**対象** 平成27年2月1日～平成29年1月31日に次の記念を迎えた市民の方。

対象となる記念	交付本数
子どもの誕生、小学校入学(平成29年度に入学する方もOK)	1本
結婚、銀婚、金婚	
還暦、古希、喜寿、米寿	
市内に住宅を新築または戸建住宅を購入された個人の方で入居した方	3本

※市政だより2月号に申込み案内を掲載します。申込期間に市役所、区役所、総合支所、市民センター等で申込書を配布しますので、申込書に添付のハガキに必要事項をご記入のうえ、投かんしてください。

※記念樹の配布は4月に植木市の会場(青葉区・西公園)にて行う予定です。

**申・問** 仙台市公園緑地協会 ☎ 293・3583



## 花っていいね。フラワーウォークを開催しました！ 11/17(木)



▲花束を持って地下鉄で帰宅する男性職員

今日は花を持って歩く人が多いなあ…なんて思った日はありませんでしたか？実はこれ、「宮城県花と緑普及促進協議会」が行う“フラワーウォーク”というイベントで、県産花卉のブーケやアレンジメントを宮城県庁や仙台市役所、石巻市役所などの県内の行政機関や全農みやぎの職員が購入し、帰宅時に持ち歩くことで花の魅力をアピールし、花の消費拡大を目指す取り組みです。

7回目となった今年、仙台市役所では84名の職員が購入。男性は日頃の感謝の気持ちを込めて奥さまへ、女性は花が好きで家に飾って楽しんだり、家族の誕生日祝いとして購入された方が多かったようです。このイベントで毎年花を購入しているという男性職員は、「男が花を持って歩くのは恥ずかしい気もあるが、こういうイベントの時にこつけて買って行き、“いつもありがとう”という気持ちを家内に伝えている」と話していました。皆さまも誰かに花を贈ってみませんか？

**問** 建設局百年の杜推進課 ☎ 214・8389



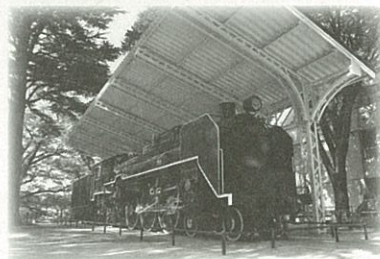
## 西公園C60広場(SL広場)が完成しました！ 10/22(土)

「C60広場」と書いて“ろぐるひろば”と呼ばれます。このSLは現存する唯一のC60形蒸気機関車で大変貴重なものです。平成26年より車体の修復、屋根の設置、転車台をイメージした広場の整備を行ってきました。

転車台にも入れますので、ぜひ一度ご来園ください！



▲当時の走行動画が見られます！



▲隣には煉瓦下水道見学施設もあります

**問** 建設局公園課 ☎ 214・8396



## 西公園まつりを開催しました！ 10/23(日)

明治8年(1875年)に開園し、市内で最も歴史がある西公園。昭和30年代には市民プールや市民図書館、天文台が建てられました。その後、各施設の移転・廃止や地下鉄東西線の建設に伴い、現在再整備を行っています。

春にはお花見、夏には仙台七夕花火祭などのイベントで賑わう西公園ですが、秋にも紅葉を愛でながら、みんなで西公園に集まって楽しむ、そして今後の西公園の利活用に積極的に動くことのできる市民を増やそうというアイデアのもと、西公園まつりが開催されました。

日頃から西公園で活動している「西公園を遊ぼうプロジェクト」のメンバーの呼び掛けで集まった37の個人や団体が台湾茶やパン、ガラス小物や編みぐるみなどを販売したり、苔のテラリウムづくりやイタリア語講座を開いたりするなど、各自が得意分野を披露する形で出店しました。大道芸や蓄音機のパフォーマンスも見られ、盛りだくさんの内容でした。合唱団によるパフォーマンスでは皆で歌を歌うなど、来場者と共に楽しむ工夫もなされ、出店者も来場者も思い思いに楽しみました。



▲埋もれ木細工の体験ワークショップ

**問** 西公園を遊ぼうプロジェクト ☎ 262・2969(ハート&アート空間ビーアイ内)



▲花束を束ねるワークショップ





## 平成29年度「緑の活動団体」を募集します

仙台市では、市内で緑に関する活動を行っている市民団体を「緑の活動団体」として認定しています。認定された団体には、緑に関するイベント情報の提供や支援などを行います。平成28年度は24団体を認定しています。

募集期間	1/4(水)～1/31(火)
申請方法	「緑の活動団体認定申請書」に活動実績書などの必要書類を添付し、百年の杜推進課へ申請してください。書類審査後、3月末までに結果をお知らせします。
認定要件	「団体の主たる活動が本市の区域内における緑の保全、創出または普及に関する活動であり、かつ、市の緑の保全、創出または普及に関する施策の協働の担い手として行われるものであること」や「構成員が10人以上」など、全部で7つの要件があります。

詳しくはHPをご覧くださいか、百年の杜推進課へお問い合わせください。



◀「緑の活動団体認定の要件等」  
<http://www.city.sendai.jp/ryokukasuishin/kurashi/shizen/midori/shinse/torikumi/dantai/ninte/yoken.html>



▲「仙台花と緑の会」の活動の様子

申・問 建設局百年の杜推進課 ☎ 214・8389

## こんな緑の活動団体があります!!

### NPO法人 みどり十字軍

水の森公園内での「森の学習室」、宮城野区・若林区・岩沼市などの沿岸部での植林を主な活動とされています。森の学習室では、メンバーが講師となって、自然観察や木工教室など子どもから大人まで楽しめる講座を開いており、年間500名の参加者がいます。24名いるメンバーは60代～80代で、水の森公園の周辺にお住まいの方はもちろん市内外から集まっています。活動日は主に土日。会費は年間1000円(ケガ保険代・通信費)。自然保護に関心のある方ならどなたでも参加できます。

問 NPO法人みどり十字軍 安部氏  
 ☎ 090・8257・9245

### 水の森里の会

水の森公園内での下草刈り、枯れ木処理、間伐、野鳥のための巣箱設置、枝打ち、つる切りをされています。37名いるメンバーは20代～70代までで、市内外から集まっています。活動日は毎月第1土曜日、午前9時から12時。会費は年間800円(ケガ保険代)。18歳以上の方なら誰でも参加できます。

問 水の森里の会 菊地氏・島田氏  
 (株)センソクコンサルタント内)  
 ☎ 254・6380

今回は青葉区・水の森公園で活動されている団体をご紹介します！  
 新メンバーも募集中です！



## 緑のボランティア体験会に参加してみませんか？ 1/28(土)

緑の活動団体では新メンバーを募集しています。まずはおためし！

薪ストーブの体験会の運営ボランティア in 向山こども園

【(公財)みやぎ・環境とくらしネットワーク「みやぎ里山応援団」部会(MELON)】

日時	1/28(土) 午前9時～午後2時
集合場所	認定 向山こども園 第3(一般)駐車場 (仙台市太白区八木山緑町21-10)
費用	無料(ボランティア保険は団体側で掛けます)
持ち物・服装	昼食、飲み物。スニーカー、長ズボン、外用の防寒着を着用。
定員(先着)	10名
体験内容	会場準備・後片付け、薪ストーブの準備、受付、誘導など。
申込締切	1/19(木)

お申し込みは建設局百年の杜推進課でハガキ・FAX・Eメールにて受け付けます！

①名前②住所③電話番号④生年月日を明記し、下記まで送ってください。

〒980-8671(住所不要)仙台市百年の杜推進課/FAX:216・0637/Eメール:ken010241@city.sendai.jp

問 建設局百年の杜推進課 ☎ 214・8389



初の

## 緑のボランティア体験会を開催しました！ 10/30(日)



▲枝打ちの体験中！

本市では24の団体を緑の活動団体として認定しています。緑に直接関わる活動をしたい！と思っても、いきなり団体の門を叩くのは勇気が要ります。そんな方のために、少しでも気軽に緑の活動団体のことを知りたい、興味を持った方にはぜひ入会してもらいたい！という思いで、体験会を開催しました。

第1回目の開催場所となった黒森山(青葉区芋沢)にはその周辺にお住まいの方をはじめとする6名の参加者が集まりました。今回の体験会の開催にご協力いただいた緑の活動団体「みやぎ里山整備クラブ」の会員により、自然の中を歩きながら森の在り方に関する説明がなされた

ほか、枝打ち、間伐、玉切りなどの体験が行われました。体験会後には、「とても良かった、また参加したい」、「貴重な体験になった」という声が聞かれ、これを機に団体への入会を検討し始めた方、そして既に入会された方もいらっしゃいます！

体験会はこれからも実施していきますので、興味のあるものがありましたらぜひお気軽に参加してみてください！

問 建設局百年の杜推進課 ☎ 214・8389